

生徒アンケート 2021年度末 記述回答(対象: 総合理学科 1年) 【成果】

【46】(総理科のみ)印象に残った分野 記述回答(1,2個)	【46】(総理科のみ)印象に残った分野 具体的に(1,2個)
SSH特別講義	興味のある分野や、なかった分野にも興味がでた。
SSH特別講義	たとえ理解できなくても、現代の科学についてよく知れた点。
尼崎小田高校での肉種鑑別	別の学校に行って実験したのが印象深かった。
生細胞表層土学の新手法の開発と応用	英語で自然科学系の発表を聞くのが初めてだったので印象に残りました。
宇宙・彗星	メタンハイドレートの保存方法が興味深い。
英語での講義	はじめて英語だけの講義を聴き、新鮮だったから。
外国人講師による英語講義	実際に英語でのコミュニケーションのもとで、研究を行っている研究者の英語での講演をきくことができた点。
科学英語の時間での英語の講義	ドイツ人の方が、英語を通じて日本人の私達に講義をしてくださったのが、自分が国際的な学会に参加しているようで楽しかったから。
科学交流会	豊岡高校、明石北高校の方々と共に教授から色々なことを聞き、学んだことについてプレゼンテーションした。
課題研究発表会	高校2年でこのような発表ができるのかという驚きと、自分も来年はこのような発表ができるように努力したいと思った。
玄武岩の実験講義	柱状摂理などの構造がおもしろかった。 理科が詳しい
神戸大学 ROOTプログラム	大学の先生の指導のもとで、1から研究計画を立てることで、テーマの見つけ方、実験系の立て方などを学ぶことができて、科学者に必要な能力を大きく向上させることができたと感じています。
サイエンスカフェ	本物の研究生の話聞き、質問したりすることで知識が深まった。
サイエンス入門	これまで知らなかった実験等がいろいろ出てきた。
サイエンス入門	生物、物理、化学にまんべんなく様々な実験をすることができたから。
サイエンス入門	科学の分野において、知らなかったことを知ることや、新たな見方を得ることなどができたから。
サイエンス入門	生物、化学、物理のいろいろな実験方法を自分で考えることで、より理解が深まったから。
サイエンス入門	科学に足をほとんど踏み入れたことがなかったが、サイエンス入門によって基本的な計測の仕方や、実験室・実験器具の使い方を知ることができた。
サイエンス入門	今まで全く知らなかった分野についての多くの知識を得られたこと。
サイエンス入門	多くのことを学び、視野が広がったと感じるから。
サイエンス入門の実験	今までより、いろいろな器具を使えるようになり、様々な文献を調べるようになった。
サイエンスフェア	大学院生の方がとても丁寧に生態学などの自分の専門分野を詳しく教えてくれたのでよかった。
坂本先生の講義(マラリア原虫)	研究自体のお話はあまり覚えていませんが、大学に入った後のお話がとても参考になりました。
様々な機会で見えた高校生の研究発表	自然科学的なものから人文科学的なものまで、様々なものがあり、専門的すぎないゆえに理解しやすく、自分の中で処理する余裕があり、しっかり質問や議論もできたから。
授業	詳しい
植物の多様性	植物にある様々な知識について知ることができてよかった。
ジョグメックの講義	とてもおもしろい体験だった。
生態学	人と植物と動物の共生が興味深い。
大学での実験体験	より、リアルな研究現場が体験できて良かった。
台湾の学校との交流	実際に英語を使って、リアルタイムでつながって話せたこと。お互いに知らないことも多く、とても新鮮だった。
他校との交流発表会	他校の同じような考え方を持つ人と意見を交えられて、よかった。
デザイン思考について	プロジェクトを効率的に進めるための方法がとても分かりやすく形式化されていて、聞きながらプレ課にも使えるなと思っていたから。
電子顕微鏡の使用	普段使う機会が減多になく、プレ課題研究にも役立った。
兵庫高校とのオンライン発表会	自分たちの研究の反省点が分かり、刺激になった。
兵庫高校との合同研究発表会	自分達が今までしてきた研究を初めて外部の人に対して発表したから。他の人の研究を聞いて課題も分かるようになったから。
プレ課題研究	長い時間をかけて取り組んだため。
プレ課題研究	他校の人の発表も聞くことができた。
プレ課題研究	0から自分たちでテーマを決めて研究に取り組むことで、研究の進め方を学ぶことができました。また、チームで行うので、共同研究の進め方も学ぶことができました。
プレ課題研究	立案から発表までのすべてを、自分たちの手で行ったという点。
プレ課題研究	自分たちで研究を進め、結果を出すということがとても楽しかったから。ただ授業を受けるのではなく、自分たちから動くというのがおもしろかった。
プレ課題研究	研究の最初に設定した目的を達成するために何度も試行錯誤し、研究の難しさを痛感した。
プレ課題研究	実験のテーマをいちから自分で考えて、全て実践するという貴重な経験ができたから。
プレ課題研究	上手いかない事もある中で、試行錯誤を繰り返すことができた。

プレ課題研究	自分たちの力で、計画から発表まですることで、その難しさを実感した。また、英語にポスターを翻訳することも経て、実際の研究を知ることができた。
プレ課題研究	基本的に全て自分たちで決めて行動したこと。
プレ課題研究	実際に研究したり、議論したり、発表したりする経験ができて、大変なこともあったが、とても充実して楽しかった。
プレ課題研究	実験で、メンバー全員が集まらない中で、どのようにすると、良い結果を得られるか、長時間考え、大変だったから。
プレ課題研究	苦労した経験から、研究の難しさを知っただけでなく、研究というカテゴリーから越えた次元で、考える力やコミュニケーション力、協調性など、様々な力が育ったから。
プレ課題研究の発表	外部の生徒に発表をする過程で、分かりやすくまとめたり、質問に対する答えを考える能力を養えた点。
マイクロスケール実験	手軽に用意でき、再利用も可能なペットボトルのキャップと厚紙を使用して実験できる点が印象に残りました。
マイクロスケール実験	マイクロスケールで行う理由を詳しく知ることができたから。
マイクロスケール実験	はじめてSSH事業で行った実験だと思ったので。
マイクロスケール実験	非常に効率的に実験を行うことができたから。
マイクロスケール実験・分子モデル	本当に自分一人で実験するため、説明を聞き逃さないよう、集中できたから。「水が外れる」の意味が分かっていなかったが、モデルを見て理解できたから。
武庫川高校の合同研修	実際の惑星から得られたサンプルを基に、元素の特定など様々な解析ができたから。
臨海実習	ウニの発生実験を通して、顕微鏡の使い方がうまくなったと思うから。ウミホタルの青い光がとてもきれいだったから。
臨海実習	実際に自然に触れて、より深い生物についての研究を行うことができた。
臨海実習	ウニの発生を本当に最初の段階から、実際に観察できて生命の神秘を感じた。夜の採集や海での採集も初めてで、新しいもの、ことばかりでとても刺激になった。
臨海実習	いろんな生物や自然に触れることができたり、発生の過程を実際に観察できたりして、とても楽しかった。
倫理についての講義	安楽死などの今直面している問題や、今後起こる問題について、深く考えることができたから。

生徒アンケート 2021年度末 記述回答(対象: 総合理学科 2年) 【成果】

【46】(総理科のみ)印象に残った分野 記述回答(1,2個)	【46】(総理科のみ)印象に残った分野 具体的に(1,2個)
Python	プログラミング言語を用いて、機械学習をさせること。
SAさんとのしゃべり	多方からの意見をきけて面白かった点。
SSH講義	プレゼンについて詳しく知れた。
SSH講義	実際に発表する時に参考にできた。
科学倫理	普段あまり考えないが、身近にあるテーマだと実感した。
課題研究	自主的に様々なことに取り組むことができ、とても良い経験となった。
課題研究	発表をする機会が度々あり、発表することが嫌いな僕にはいい経験になった。
課題研究	グループで研究を行うのは、大変なこともあったが、とても良い経験になった。
課題研究	一年かけて取り組んで様々な能力を伸ばすことができたから。
課題研究	一年間を通して、本格的な研究ができて、充実していた。
課題研究	自らの力で、1から実験の計画・実践を行うことができ、様々な経験が得られた点。
課題研究	1年間努力して1つの事について考えることができる点。
課題研究	1年かけて取り組んだから。
課題研究	あまり得意ではなかった生物分野に興味があった。
課題研究	今まで最も長期間取り組んできた研究であり、大変なことも多かったが、得るものも多かった。
課題研究	大変なことも多かったが、班の人で考えながら実験を進めていき、試行錯誤することが良い経験となった。
課題研究	昔から興味があったプログラミング言語を使えたから。
課題研究	一年を通して、研究の難しさを知れた。
課題研究	グループで時間をかけて、1つの研究を完成させた点。
課題研究発表会	集大成であり、他の班の発表から刺激をもらったし、1年生との交流も刺激をもらった。
課題研究発表会	質問され、その答えを聞上げるのが良い体験になった。
課題研究発表会	皆の発表のよさや回答の仕方など、いろいろ知れて良かった。
課題研究発表会	かなりの時間と苦力を要した。まとめる力や発表する力が身についた。
課題研究発表会	初めての「研究会」という緊張感をもった空気を体験できてよかった。
課題研究発表会(1年次)	2年生のみなさんの発表はレベルが高くてすごいなというのが率直な感想です。
課題研究発表会(2年次)	昨年見ていた先輩側に自分がいるのか、と身が引き締まる思いでした。質問が来なかったのがすごく悲しかったです。
京都大学での研究発表会	同学年の他校の生徒から、様々な指摘を受け、とても参考になったから。
講義	新しい知見が増えて、良い経験になった。
講義	さまざまな分野の話が聞けて、興味が広がった。
甲元一也さんの「プレゼンの基本」	今までポスターで発表するときや、パワーポイントで発表するとき、何も考えずに行っていたため、どうしたら聞く側が見やすかったり、聞きやすかったりするのを知ることができた。
国際フロンティア	様々な企業の新しい発見を知ることができ、おもしろかった。
サイエンス入門	コロナで休校になり、1年生の1学期にあまり実験できなかったけれど、とても楽しかったし、プレ課題研究や課題研究でとても役立った。
サイエンス入門	初めて扱う実験器具の基本的な使用法を面白い実験とともに学べたから。
サイエンス入門での解剖	初めて間近で生き物の内臓や構造を見た点。
サイエンスフェア	研究を職業とする人を知れてよかった。
様々な実験器具があった	色んなことができて楽しかった。
繁戸先生のアドバイス	研究の方針を決める助けになった。
実験実習	自ら考え、実験をし、考察するというプロセスが様々なスキルを向上させるのに役立った。
数学・理科甲子園	単なる理科の知識や計算力勝負ではなく、総合的な能力を求められる点が良い。
スライドの書き方	型があると書きやすいと感じたから。
スライドの作り方	唯一少しでもタメになる講義だった。
セミの抜け殻のDNA解析	測定したデータとソフトを用いて分析するという体験を、このときにはじめてしたので、面白かったです。
大学の先生や企業の方の講演	どの講演も今後の活動の参考になり、特にプレゼンの仕方の講演では、スライドの作り方なども教えてもらい、課題研究発表会に役に立ったから。
特別講義	普段の学習では知ることのできない研究活動に関する情報や専門的な知識を学ぶことができた点。
発表についての講義	将来に渡って、ためになるものだと思うので良かった。
発表の仕方の講義	とても役に立つお話ばかりだった。
発表の場が多かったこと	メンタル面、技術面において、以前よりも能力が向上した。
パワーポイントの作り方	今までちゃんと学んだことがなかったため、興味深かった。
人は簡単に死ぬという内容の講演(安全性)	実験、研究において、安全性を確保することが何よりもまず重要なのだということが印象的でした。
普段の実験	教科書の内容を実際に実験したのがおもしろかった。
プレ課題研究	初めての研究で進め方などが難しかった。

プレ課題研究	高校で実験ができる幅広さを知った点。
プレゼンテーション資料について	スライドの作り方、利き手への配慮で学ぶことができた。
プレゼンの仕方の講演	面白い講演で、プレゼンのパワポの作り方を具体的に知れてよかった。
プレゼンのしかたの講義	今まで何度かパワーポイントを使ってきたが、聴いてからの作り方が変わった。
ポートアイランドに行ったやつ	色々な研究を知れておもしろかったから。
ポスターの作り方	長くではなく、短く簡潔に文を書くことが大事ということ。
マウスの解剖	哺乳類の体のしくみを、具体的に目で見て理解できた。
理数数学	進度が速めで、自分にあっていた。
リチウムイオン電池	リチウムイオン電池の何を狙っているかと、研究者のあるべき姿を教えてもらった。
臨海実習	海の生物の、今まで知らなかった体の仕組みなどが色々聞いた。
臨海実習(生物班)	普段はできないようなウニの発生実験やウミホタルの観察などを行うことができた。
論文の書き方	全く未知のことだったから。

生徒アンケート 2021年度末 記述回答(対象: 総合理学科 3年) 【成果】

【46】(総理科のみ)印象に残った分野 記述回答(1,2個)	【46】(総理科のみ)印象に残った分野 具体的に(1,2個)
SSH全国大会(2021)	各校の代表が集まっており、優れた研究を多数見学でき、良い刺激になった。
SSHポスター発表会	自分たちの研究成果を、ほかの人に伝えるということが想像以上に難しかった。
科学英語	分からないことを多く学べてよかったです。
科学英語	英語を活用する機会が得られる
課題	自分たちで研究して、1つのテーマをこなせた。
課題研究	1つのことに集中できてよかった。
課題研究	1年にわたって続けていたので、何かと印象に残っている。
課題研究	自分でテーマから組み立てる
課題研究	神大の方にご協力いただけたこと、貴重な経験でした。
課題研究	仮説を立てることに力を注いだ。
課題研究	外部での発表がよい経験となった。
課題研究	難しかったが楽しかった。
課題研究	研究や発表を通して、できることが増えた。
課題研究	失敗を成功に繋げられたから。
課題研究	班員と協力して、最後までやり通せたこと。
課題研究	自分達のやりたい研究ができて、研究の手法を少し知るきっかけになった。
課題研究	計画の重要性に気が付いた。
課題研究	自分達で計画、実験、考察、発表を考えて行って、様々な力が身についた点。
課題研究	学校の内容と異なり、自分で考え、研究するの力がついたから。
課題研究発表	大勢の人に自分たちの研究を発表したことが、自分たちの研究を高めることができた。
課題研究発表会	色々な方から沢山指摘や励ましの言葉をいただけ、とても楽しかった。
関東サイエンスツアー	貴重な経験でした。
関東サイエンスツアー	最先端の研究を直接触れることができた。
関東サイエンスツアー	科学において、分野を超えた見識が、研究を進めるうえで役立つことがあるということが分かった。
関東サイエンスツアー	東大などを見学したり、筑波で実習を受け、今までよりも科学分野に興味をもてるようになった。
関東サイエンスツアー	普通なら入ることのできない経験ができた。
関東サイエンスツアー	筑波で、研究施設が見れてよかった。
関東サイエンスツアー	東京大学のウイルス学研究所や高エネ研を見学できたこと。
関東サイエンスツアー	普段なら入れないであろう研究所に入って、超伝導現象のような珍しいものも見れた。
関東サイエンスツアー	科学に対する興味が深まった。
関東サイエンスツアー	大学の研究施設がすごすぎた。
関東サイエンスツアー	先端技術に触れ、ディスカッションなどを通して科学の知識がついたから。
関東サイエンスツアー	筑波で最先端の研究の一部を体験・説明させてもらい、今後の針路の参考になった。
関東サイエンスツアー	実際に大学や企業の専門的な研究に触れられたので、とても刺激をうけた。
関東サイエンスツアー 超半導体	十分低温な伝導体は、電気抵抗がなくなり、その状態を超伝導体と呼ぶ。それを東京研修の一環で見せて頂き、感動しました。
サイエンスツアー	学校では学べないものを多く知れた。
サイエンスツアー	研究室で話を聞くのがおもしろかった。
サイエンスツアー	実際に研究している人の話が聴けてよかった。
サイエンスツアー	大学の研究にたくさん触れられた点。
サイエンスツアー	貴重な体験ができた。
産業メッセ	企業の方々と話ができただけがとても楽しかったから、最新の取り組みが知れた。
施設見学	詳しく知ることができた。
シンガポール学生との交流	英語で同年代の方と実験する機会はそうはないと思います。
大腸菌遺伝子組み換え実習	「分子生物学」に初めて触れた企画だったから。
阪大サイエンスツアー	一年の夏の阪大サイエンスツアーで、大学の研究内容を知れた。
阪大サイエンスツアー	研究室に入れたのが印象的でした。初めて研究室に入って、科学研究についての興味をもてるようになった。
物理トレセン	他校の生徒と協力して物理実験をしたり、考察方法を学んだり、講義を聴いたり、とても充実していたから。
プレ課題研究	自分たちで研究して、1つのテーマをこなせた。
プレ課題研究	初めての研究でわからないことばかりながらも、班員それぞれが色々な工夫を考えて、なんとか形にしよう頑張れたから。
プレ課題研究	協力して研究するすばらしさが分かった。
プレ課題研究	失敗をたくさんしたから。
プレ課題研究	失敗続きの中、課題(ポスターなど)日時が迫る緊張感を味わい、研究の厳しさを知った。
ラッフルズとの交流	京大iPS研やロケット実習など他分野を扱っていたから。